

ふりかえりプリント 9月第4週②

答えのらんをうしろにあってから始め、おわったら自分で丸をつけましょう。

名前

A 数と計算

① 計算をしましょう。

$$2 \times 5 = \boxed{} \quad 8 \times 8 = \boxed{}$$

$$6 \times 7 = \boxed{} \quad 3 \times 3 = \boxed{}$$

$$9 \times 4 = \boxed{} \quad 4 \times 7 = \boxed{}$$

② 6×4 と 4×6 の答えは、同じですか、ちがいますか。

答え

③ 24このあめを、3人で同じ数ずつ分けます。1人分は何こですか。

答え

④ 1500gは、何kg何gですか。

答え

B かたち・長さ・時間

① まるのかたちはどれですか。記号で答えましょう。



ア



イ



ウ

答え

② 三角形の辺は何本ありますか。

答え

③ 80mmは何cmですか。

答え

④ 10時15分の45分前は、何時何分ですか。

答え

C 数とデータ

① 計算をしましょう。

$$13 - 6 = \boxed{} \quad 15 - 8 = \boxed{}$$

② おり紙を2つに同じ大きさにおった1つ分を、何といいますか。

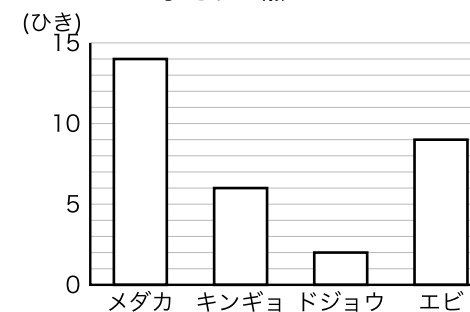
答え

③ 60000を10でわった数はいくつですか。

答え

④ 水そうの魚しらべのぼうグラフです。いちばん多いのといちばん少ないのちがいは何ひきですか。

水そうの魚しらべ



答え

こたえ (おもて)

A

- ① $2 \times 5 = 10$
- $8 \times 8 = 64$
- $6 \times 7 = 42$
- $3 \times 3 = 9$
- $9 \times 4 = 36$
- $4 \times 7 = 28$

② 同じ

③ 8こ

④ 1kg500g

B

① イ

② 3本

③ 8cm

④ 9時30分

C

- ① $13 - 6 = 7$
- $15 - 8 = 7$

② 二分の一

③ 6000

④ 12ひき

まちがえた問題は消さずに、赤で書きなおしましょう。

3年 9月4週 (2) | A①
= 2年 B①C① = 1年
② = 2年 ③④ = 3年

3-09-4-2 v4



まちがいを見つけたら
教えてください

運動場の白い線

名前

音読サイン

運動会の前の日、六年生が運動場に白い線を引いていた。石灰の入った道具をおして、まっすぐな線がのびていく。ぼくは、フェンスのそばでそれをながめていた。

「引いてみるか。」六年生の一人が、道具のとつてをこちらへ向けた。おしてみると、線はぐにやりと曲がった。手もとを見ていたからだと言われた。

「遠くの目じるしを見て、そこへ向かって歩く。」そう教わって、もう一度おした。目を上げ、鉄ぼうの柱だけを見つめる。足もとは見なかった。白い線は、思ったよりずっとまっすぐにのびていった。

次の日、ぼくはその線の上を走った。カーブでも、遠くのゴールだけを見ていた。ふしぎと、足がもつれなかった。

(1) 「もつれなかった」の意味に合うものを一つえらび、記号に○をつけましょう。

ア いたくならなかった
イ つかれなかった

ウ 速くならなかった
エ からまってうまく動かなくなることがなかった

(2) はじめに線が曲がったのは、なぜですか。一つえらび、記号に○をつけましょう。

ア 道具がこわれていたから
イ 手もとを見ていたから

ウ 風がつよかったから
エ 石灰が少なかったから

(3) 「ぼく」が二回目に見つめたものは何ですか。文しようにから五字で書きぬきましょう。

(4) 「ぼく」は、白い線を引くことから何を学びましたか。書きましょう。

--	--	--	--	--	--

書くときのポイント

「こと」でお知らせ。
「遠く」か「目じるし」を使う。

こたえ (うら)

- 問1 エ
問2 イ
問3 鉄ぼうの柱
問4 (例) 足もとではなく、遠くの目じるしを見て進むと、まっすぐに進めるということ。

〈○のつけ方〉
問1～問3は、答えとびったり同じなら○。
問4は〈遠くを見る〉が書けていれば○。

3-09-4-2 v4

3年 物語文